



建設コンサル

2022年12月期は市場環境が堅調で、国内外で売り上げが伸びた。3力年の中期経営計画の初年度で最終年の目標を達成できた。今期も堅調と見ているが、生産体制が厳

いであ
田畑 彰久社長

総合力で社会課題を解決

ーが4月に竣工する。研究を加速したい。

しいので売り上げは微増にとどめ、技術開発や次の戦略に取り組む。防災・減災や国土強靱化、インフラ老朽化に加え、外洋の環境調査や海底資源開発に伴う環境・生態系調査を伸ばしたい。

優秀な人材の確保が大きな課題だ。学生に当社の魅力を伝えていく。テレワークや時間休制度の導入、健康経営の推進などにより、働きやすい環境整備を進めている。

環境省が進める「生物多様性のための30by30アクション」に参加しており、達成に向け森林・海洋・里山などの環境保全のコンサルティン

度まで引き上げたい。生命科学分野は遺伝子解析が複雑に絡み合っている。得意とする環境分野を強みにしながら総合力を発揮し、社会課題を解決していく。

グを推進する。民間企業に対するTCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）に沿った情報開示支援サービスにも注力している。こうした取り組みにより、5年後くらいをめどに民間比率を2割程度まで引き上げたい。

環境省が進める「生物多様性のための30by30アクション」に参加しており、達成に向け森林・海洋・里山などの環境保全のコンサルティン